令和7年度 第2回 成田市地域公共交通活性化協議会 及び 令和7年度 第1回 成田市地域公共交通会議の合同開催

書面開催結果

1 議決日

令和7年6月23日

2 協議者

- ① 成田市地域公共交通活性化協議会委員 関根委員、篠塚委員、米本委員、山﨑委員、土屋委員、正能委員、山田委員、 高城委員、大澤委員、横山委員、轟委員、伊東委員、福浪委員、伊藤昌央委員、 川合委員、高梨委員、加瀨委員、小川喜章委員、石橋委員、
- ② 成田市地域公共交通会議委員 鈴木委員、松島委員、小川新太郎委員、湯浅委員、大木委員、中野委員、 小川武志委員、大竹委員、檜垣委員、根本委員、渋谷委員、成田委員、伊藤賢委員、 菅井委員、安田委員
- ③ 両会議兼務委員 谷崎委員、堀越委員、富澤委員、河合委員、田口委員、田中委員、馬上委員、 山本委員、宮﨑委員、 (合計 43 名 順不同)

3 議題

- (1) 成田市地域公共交通会議設置要綱案(活性化協議会設置要綱改正案)等について
- (2) 令和8年度地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統補助)について ※議題(2)「令和8年度地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統補助)について」は、 現 成田市地域公共交通活性化協議会委員でのみ協議。

4 協議結果

承認する 43名 承認しない 0名 未提出 0名

<u>成田市地域公共交通活性化協議会</u>においては、過半数の委員から承認されたことにより、案のとおり決した。

<u>成田市地域公共交通会議</u>においては、すべての委員から承認されたことにより、案の とおり決した。

5 その他意見等

成田市地域公共交通会議委員より、統合後の新たな会議体発足後も、市民・利用者を 代表する委員の定員について、適切かどうか検証してほしい旨の意見あり。

⇒ (事務局回答)

改正後の設置要綱第7条第6項の規定により、協議内容に応じて、委員ではない市民 代表などの関係者が会議に出席し、意見を表明することを可能としています。

なお、適切な委員構成については、今後の会議の運営状況等をみながら適宜検討して まいります。